

# 質疑・答弁から

## 一般会計補正予算

**Q** 9月定例会で町長は、隣保館のあり方について、運営審議会に諮ると言われたが、現在まで開催されていない。いつ開催し、どんな議題を審議するのか。

**Q** 食の自立支援事業の委託料61万円追加の理由と利用状況は。

**A** 当初は、61人の利用を見込んでいましたが、現在95人で、利用者が増加したためです。また、登録者は124人となっています。

**A** 審議会の開催時期及び議題については、まだ決めていません。

**Q** 食の自立支援事業の制限を解除して、多くの方が利用できるようにしていただきたいが。

**A** あくまで自立支援を目的としており、希望者全員とはいきません。

**Q** この事業が始まって1年が経つので、70歳以上で買物に行くにも困っている方の調査を実施し、利用しやすい自立支援にしていたいただきたい。

**A** サングリーン鞆手が、特徴ある直売所を目指し、新規作物、地域特産品の開発、更には組織力を向上して販売力を強化することを目的として県から事業費の2分の1が支給される補助金です。

**Q** 直売所で拓く明日の地域農業支援事業補助金70万円の中身は。

**A** 検討し、後日結果を報告します。

**Q** この事業を受けるための条件は。

**A** サングリーン鞆手は、町内160人の方が出荷者協議会を組織して、この事業の適用を受けています。個人の直売所は、該当しません。

残る2分の1は、自己負担となります。



食の自立支援事業

**Q** 大谷自然公園は、利用のない時は閉鎖されているのに、なぜ光熱水費が19万円追加されているのか。

**A** 電気等の施設は閉鎖してありますが、浄化槽については1年中稼働しているためです。

**Q** 今年の夏の大谷自然公園施設の利用は予想を上回ったと思われるが、夏以外の利用の取り

組みも積極的に考えていくべきではないか。

**A** 7月1日から9月末までの利用者は予想を上回っていました。

また、この間以外の利用については、随時申し込みがあっっていますので、対応しています。

今後の利用については、検討だけでなく、何かを企画しなければならぬと考えています。



隣保館



大谷自然公園

**Q** 競争力のある土地利用型農業の育成事業補助金が、859万円減額されているが理由は。

**A** 当初3人の認定農業者と1麦作組合から申出があつていましたが、麦作組合は、以前にこの事業で機械を購入していたため該当せず、また、3人の認定農業者が購入した農業用機械の入札残によるものです。

**Q** 町民体育祭の報償費が、12万円減額されているが、今年の各区のテントの中は人が少なく、選手と役員のみといった感じでした。町民体育祭が町民にとって本当に必要だと考えているのか。

**A** この場でするしないは、控えさせていただき、今後、区長会や体育協会ですっきり煮詰めて、判断したいと考えています。

**Q** 小・中学校の工事請負費269万円追加の理由は。

**A** 小学校は、剣南小学校の手摺設置工事で、中学校は、鞍手北中学校の手摺取り付けとトイレをバリアフリーにするための改修工事です。

これは、来年度肢体不自由な子どもさんが入学されるためのものです。

**Q** 総合福祉センターの光熱水費632万円追加の理由は。

**A** 本年度は骨格予算で、当初削られた予算を今回計上しました。

### 水道事業会計

**Q** 受託工事収益の1050万円減額の理由は。

**A** 新北五差路の橋梁の架け替え工事が19年度に遅れたため、その工費を減額しました。

### 下水道工事請負契約の変更

**Q** 契約変更額が662万円となっているが、公共工事が少ない中、これ自体で入札できたのではないか。

**A** この地区が炭鉱跡地で石炭の引込み線があつたことは分かつていましたが、当初の調査では、コンクリート橋台を発見できませんでした。もっと十分な調査が必要だったと反省しています。入札については、同じ業者でないと管の接続等に支障があるので、変更契約としました。



下水道工事現場

**Q** 変更額の662万円は、契約業者が見積もった金額ではないのか。競争の原理を活かした安くする方法が必要であり、金額の妥当性のチェックもできないのではないか。

**A** 変更額は、他の設計業者が見積もった金額に本契約時の契約率を乗じて出した金額が662万円です。

は、金額の妥当性のチェックもできないのではないか。



町民体育祭